３年生　数学科　自主学習シート　５月１４日（木）配信

５月１３日（水）	第１章「式の計算」1-2 多項式の乗法（2）

【学習目標】多項式同士の乗法は次数が増えていくことに気づくことができる。

【問題②】

次の式を展開して①次数が大きくなるのは、②項の数が大きくなるのは、それぞれどちらでしょう。

ア．　$(x+y)(a-b-c)$

イ．　$(a^2+a+1)(a-1)$

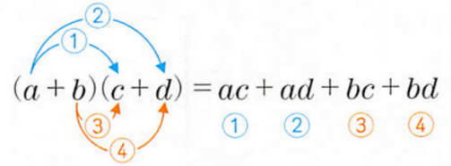
あなたの予想は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【自分の考えをかきましょう】ヒント：教科書ｐ15 を参考にしましょう。

(問題②の答え)

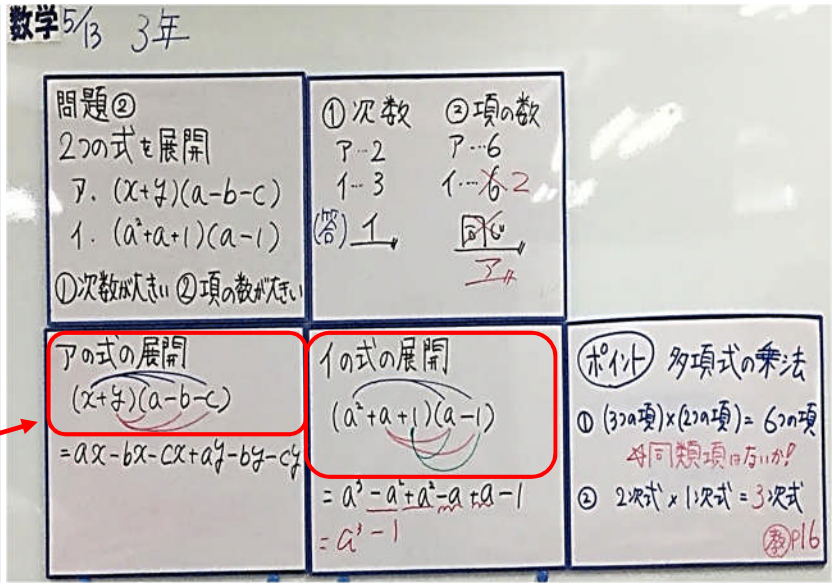
① イ．次数３　② ア．項の数 ２

☞3 年生 式の展開の基本です…



多項式のそれぞれ項が２つより多くなると，分配してかけ算する矢印→が増えていきます。

【問題②】のア,イの計算方法については，解説動画と板書を参考に!!



【今日のポイント】多項式の乗法

①かける数

・（ａ＋ｂ）（ｃ＋ｄ）のような項が２つずつ多項式の乗法は，上記★のように４つかけ算をする。

・問題②のアとイ，（ａ＋ｂ＋ｃ）（ｘ＋ｙ）のような項が３つの多項式では，６つのかけ算をした。

☞つまり，多項式の乗法でかける数は，項の数×項の数 の積の数だけ行う。

（ａ＋ｂ＋ｃ）（ｘ＋ｙ＋ｚ）では，３×３＝９つのかけ算を行う。

②次数

・問題②のイでは，２次式 × １次式 ＝ ３次式 になった。

☞つまり，多項式の乗法で積の次数は，元の式の次数の和になる。

同類項があればまとめることを忘れない！

【練習問題】

◆教科書 p.16「たしかめ２」「たしかめ３」に取り組みましょう。

【練習問題の答え】と【問題③】は，５月１５日(金)にアップします。